



最近の新潟県内の経済情勢

令和2年10月28日


財務省関東財務局
新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

問い合わせ先
関東財務局 新潟財務事務所 財務課
電話番号 025-281-7503 内線 2200、2231

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる」









項目	前回（2年7月判断）	今回（2年10月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に下げ止まりの動きがみられるものの、弱含んでいる	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる	

（注）2年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる。生産活動は、感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる。雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

【各項目の判断】

項目	前回（2年7月判断）	今回（2年10月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいるものの、足下では下げ止まりの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱含んでいる	新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている	
設備投資	2年度は増加見込みとなっている	2年度は増加見込みとなっている	
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超幅が拡大している	「下降」超幅が縮小している	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じつつ、社会経済活動のレベルを引き上げていくなかで、各種政策の効果もあって、持ち直しの動きが続くことが期待される。ただし、感染症が地域経済に与える影響に引き続き十分注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる」

コンビニエンスストア販売額、乗用車新車登録届出台数は前年を下回っている。百貨店・スーパー販売額や家電大型専門店販売額、ドラッグストア販売額、ホームセンター販売額は前年を上回っており、宿泊や飲食サービスについても、客足が戻りつつある。このように個人消費は、感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる。

(主なヒアリング結果)

- 新しい生活様式が定着し来店客数は減少傾向だが、買い物1回当たりの購入点数、客単価は前年を上回っている。来店回数を減らしていることから、日持ちしない総菜やベーカリーの動きは鈍いが、精肉や加工食品、冷凍食品の動きは良い。(百貨店・スーパー、大企業)
- 自宅での食事が習慣化し、家庭で調理する機会が増えていることから、野菜や肉などの材料が好調な動きとなり、売上は前年を上回っている。(百貨店・スーパー、中堅企業)
- 感染症の影響で閉鎖されていた自動車メーカーの工場再開、新型車種の投入効果により、足下で販売台数が増加している。(自動車販売、中小企業)
- 巣ごもり需要により、前期に引き続き、園芸・DIY 関連商品や自宅でのバーベキュー用品などを中心に売上は前年を上回っている。(ホームセンター、大企業)
- 外出自粛が明けても引き続き自宅にいる機会が多く、自宅で快適に過ごすための高機能な商品が好調で、テレビ、調理家電やゲームを中心に、売上は前年を上回っている。(家電量販店、中小企業)
- 4月から5月にかけて予約がなかったが、6月以降、家族連れや2~3名程度の少人数の予約が入るようになった。9月ごろから、週末にかけて予約で満席になる日も出てきており、客足が戻りつつある。(飲食サービス、中小企業)

■ **生産活動** 「新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる」

鉱工業生産指数を業種別にみると、食料品などは前期比で低下しているものの、汎用・生産用・業務用機械、輸送機械などは前期比で上昇しており、生産活動は感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる。

- 贈答用の菓子類がお中元で動きが良かったものの、帰省自粛により落ち込んだ結果、総じて生産は前年並となっている。(食料品、大企業)
- 7月以降、中断していた建設工事が再開し、足下では前年の水準には達していないものの、受注に動きが出てきた。(生産用機械、大企業)
- 自動車向け、PC向けなど総じて受注は前年割れとなっているものの、8月が底となり、足下では受注が徐々に戻り始めている。(情報通信機械、中堅企業)
- 自動車メーカーの操業停止に伴い生産調整を行っていたが、7月以降、売れ筋車種の部品から優先的に生産を再開し、足下の生産は、前年の8割から9割程度まで回復してきている。(金属、大企業)

■ **雇用情勢** 「新型コロナウイルス感染症の影響により、弱い動きとなっている」

雇用情勢は、有効求人倍率が低下しており、弱い動きとなっている。

- 生産が前年割れとなっており、人手は適正から過剰気味になっている。(製造業、中堅企業)
- 来店客数が増加しているため人手不足感があるが、募集に対して他業種から応募してくる人が多く、採用は特に問題がない。(非製造業、大企業)

■ **設備投資** 「2年度は増加見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(2年7~9月期調査)で**2年度通期の設備投資計画**をみると、製造業は前年比3.5%の減少見込み、非製造業は同21.4%の増加見込みとなっており、全産業では同8.1%の増加見込みとなっている。

■ **企業収益** 「2年度は減益見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(2年7~9月期調査)で**2年度通期の経常利益**(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業は前年比29.4%の減益見込み、非製造業は同19.8%の減益見込みとなっており、全産業では同24.2%の減益見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業いずれも減益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超幅が縮小している」

法人企業景気予測調査(2年7~9月期調査)の**景況判断BSI**をみると、全産業では「下降」超幅が縮小している。先行きについては、2年10~12月期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「前年を下回っている」

新設住宅着工戸数をみると、分譲住宅は前年を上回っているものの、持家、貸家は前年を下回っている。

■ **公共事業** 「前年を下回っている」

公共工事請負金額は、前年を下回っている。

発注者別にみると、国は前年を上回っているものの、独立行政法人等、県、市町村は前年を下回っている。

最近の新潟県内の経済情勢(令和2年10月判断)

(資 料)

目 次	(頁)
1. 個人消費	1~2
2. 生産活動	3
3. 雇用情勢	4
4. 設備投資	4
5. 企業収益	5
6. 企業の景況感	6
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	7
9. 企業倒産	8

令和2年10月28日

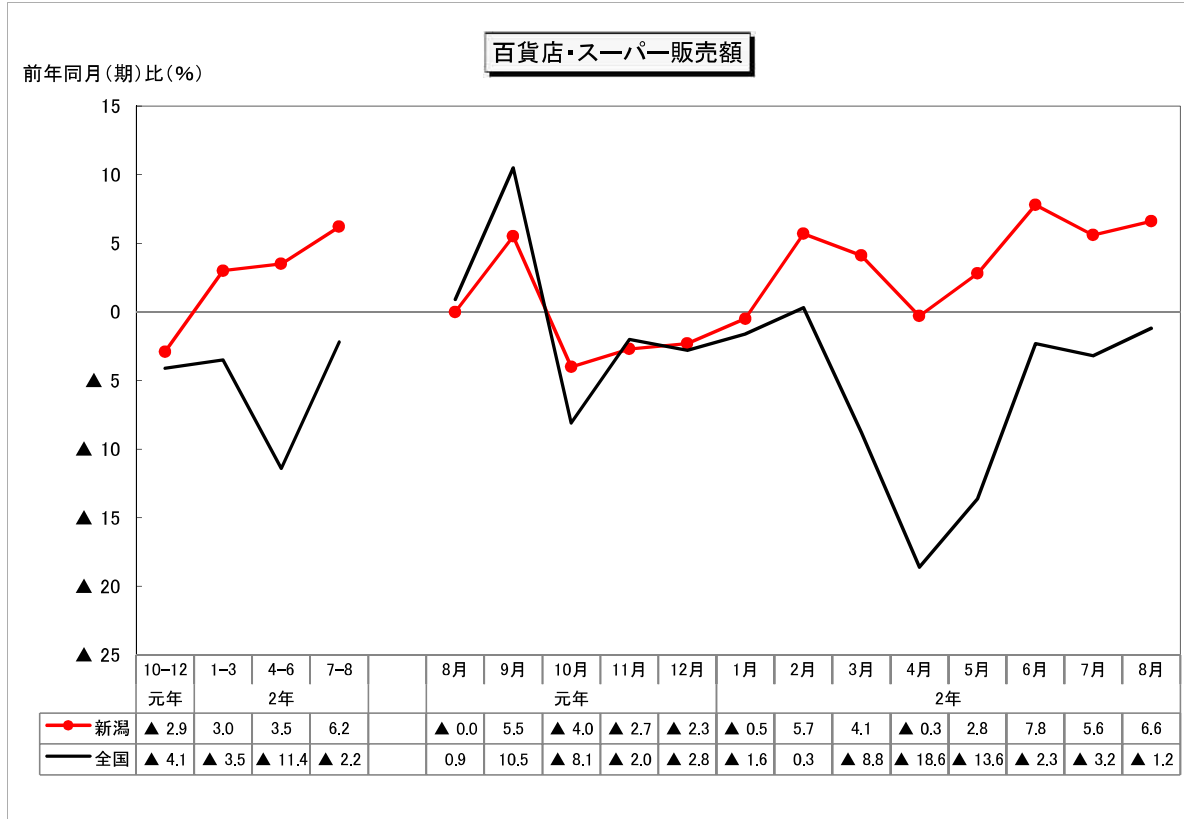
財務省関東財務局 新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、持ち直しの動きがみられる

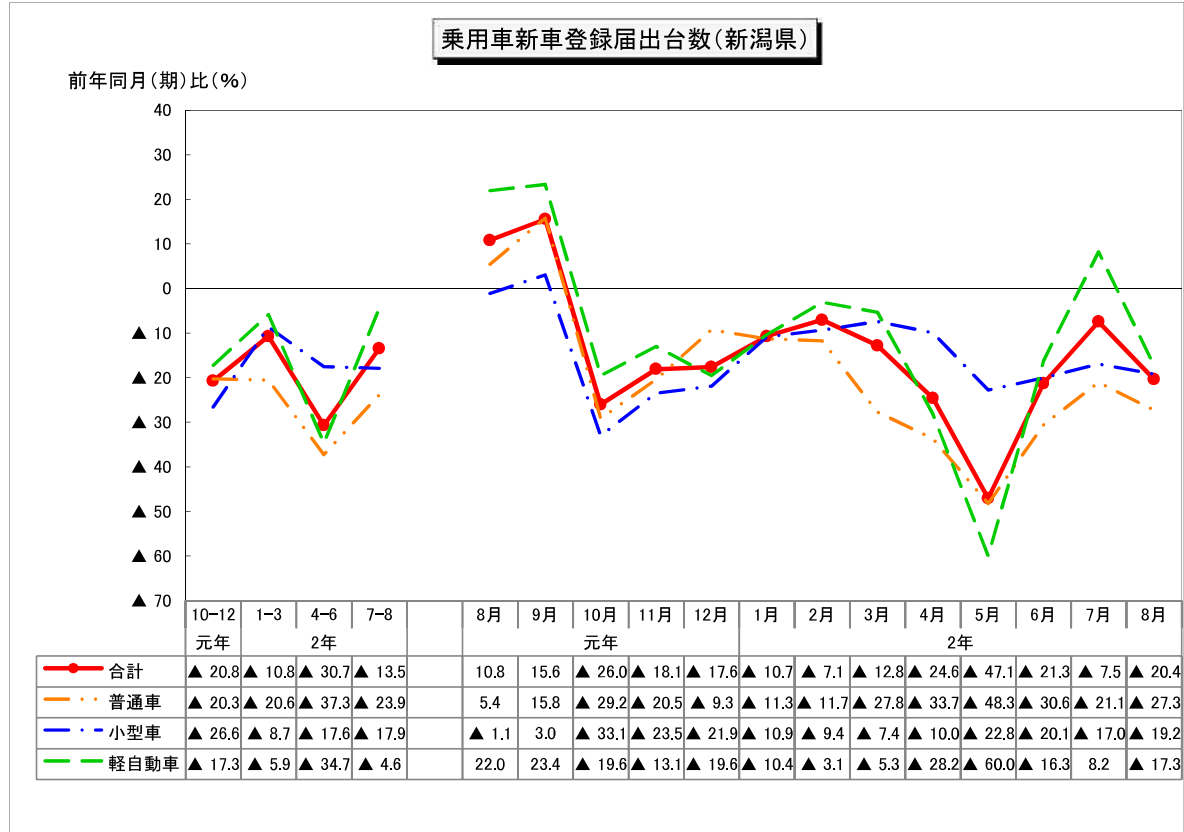
【グラフ1】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

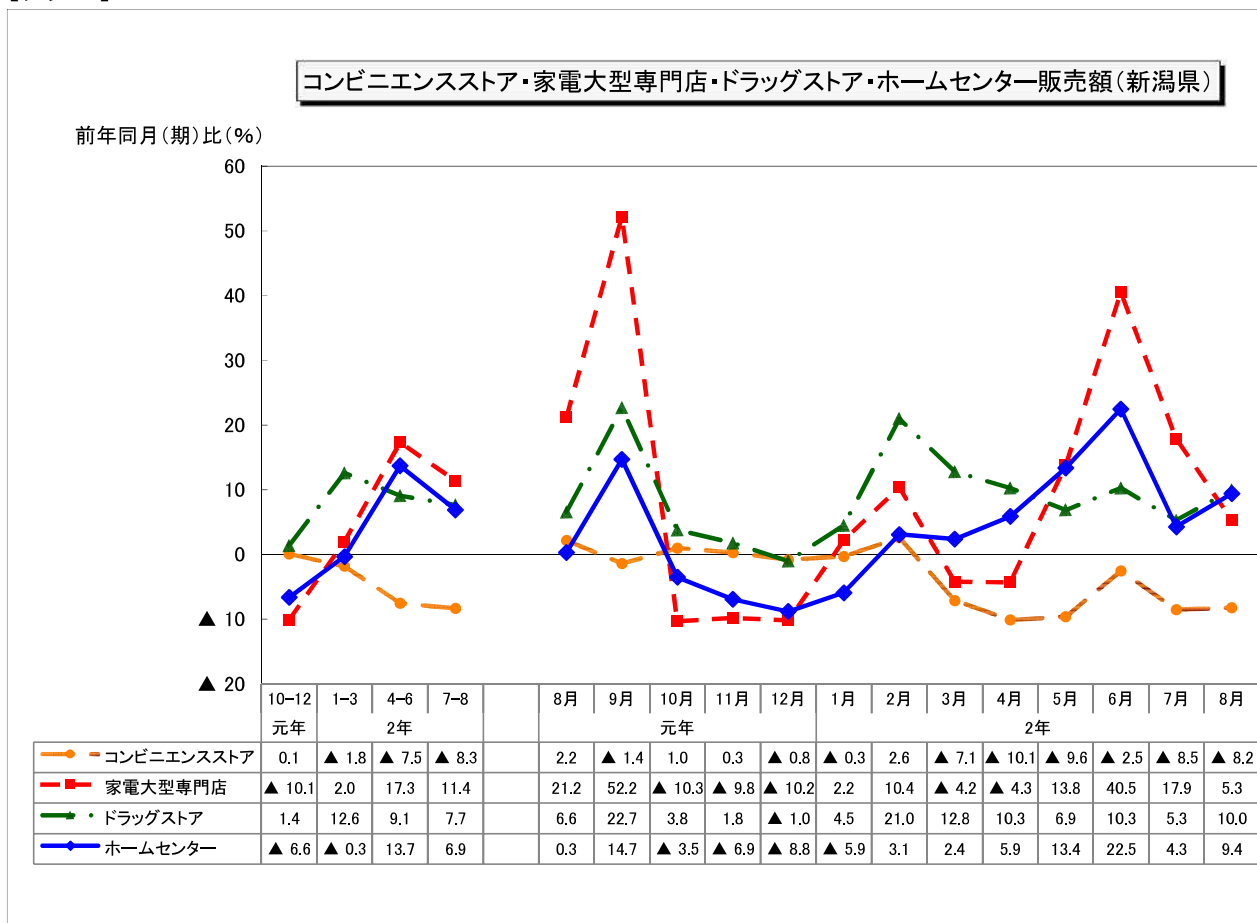
【経済産業省】

【グラフ2】



【日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会】

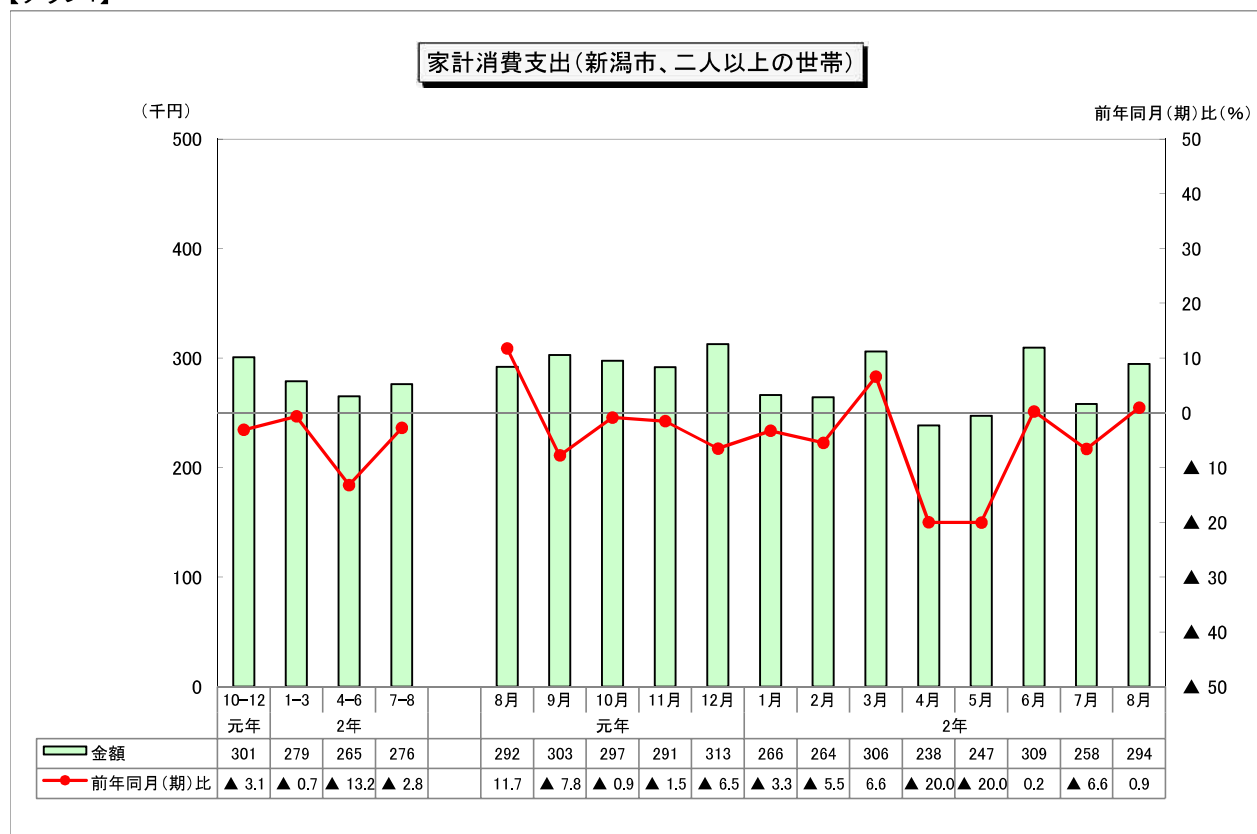
【グラフ3】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

【経済産業省】

【グラフ4】

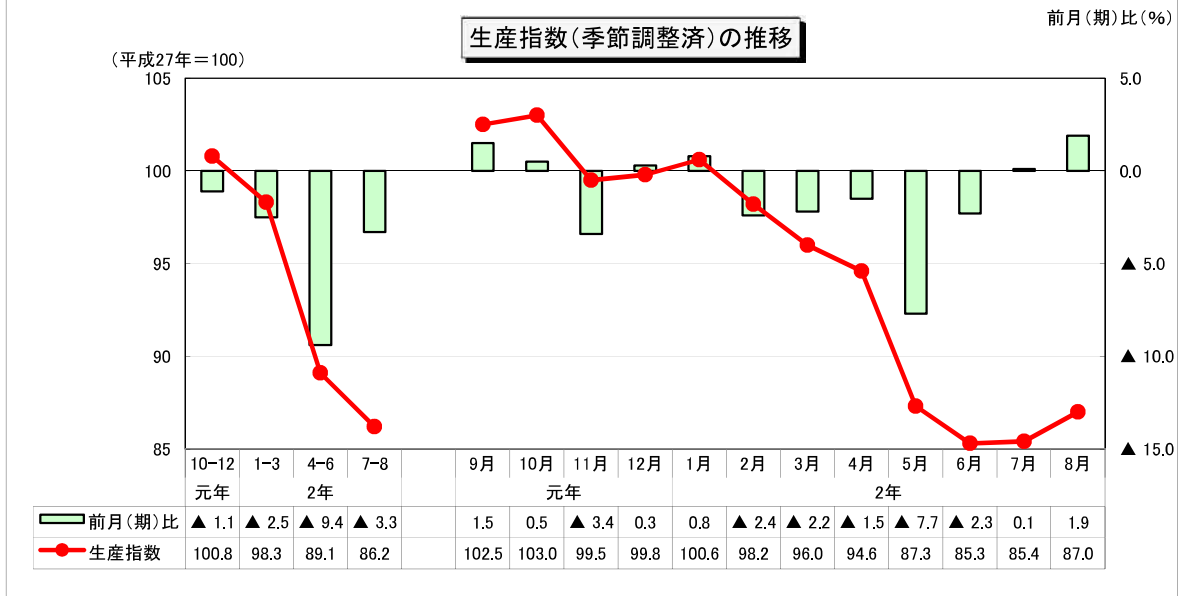


【総務省】

2. 生産活動

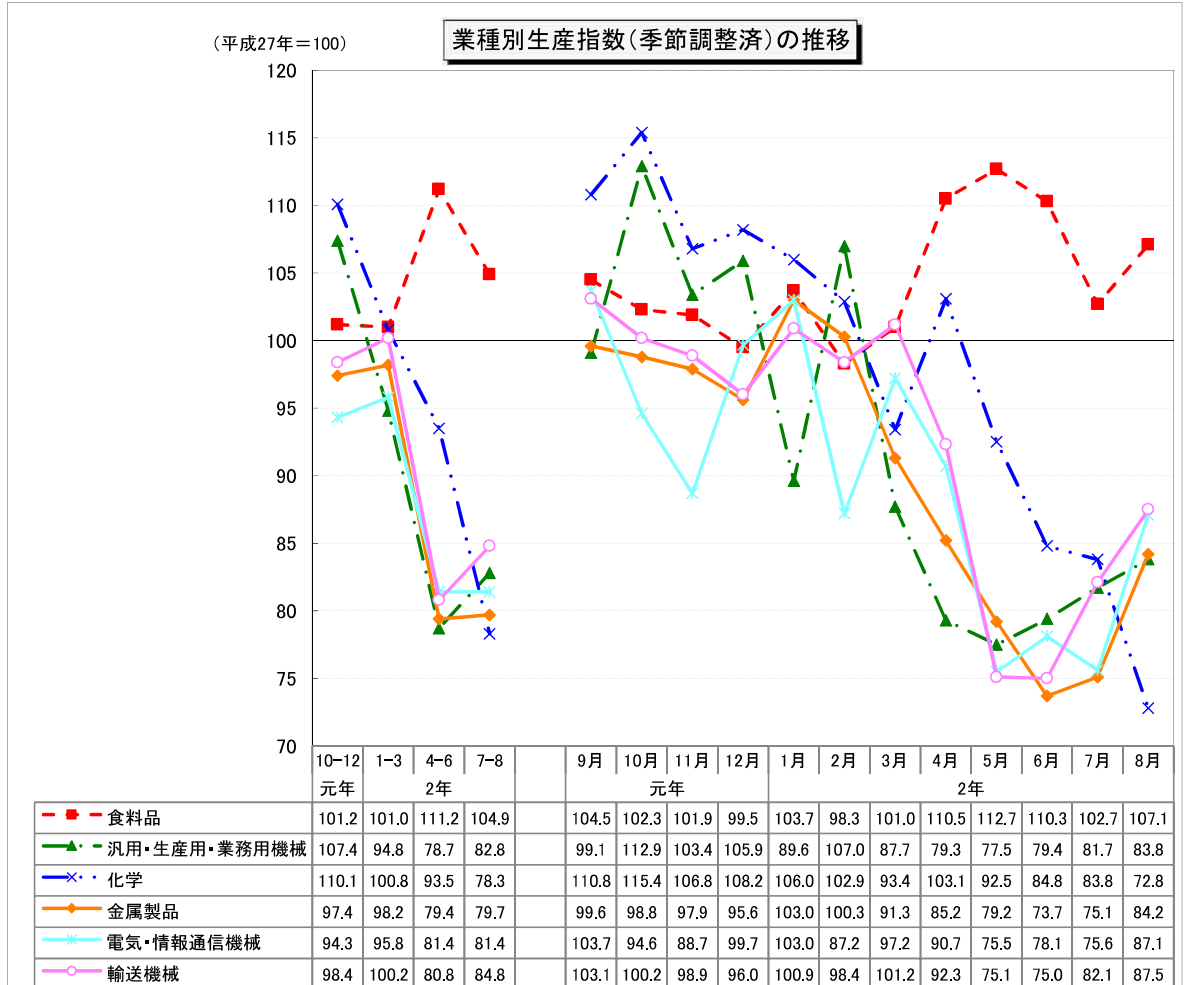
新型コロナウイルス感染症の影響が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる

【グラフ5】



【新潟県】

【グラフ6】

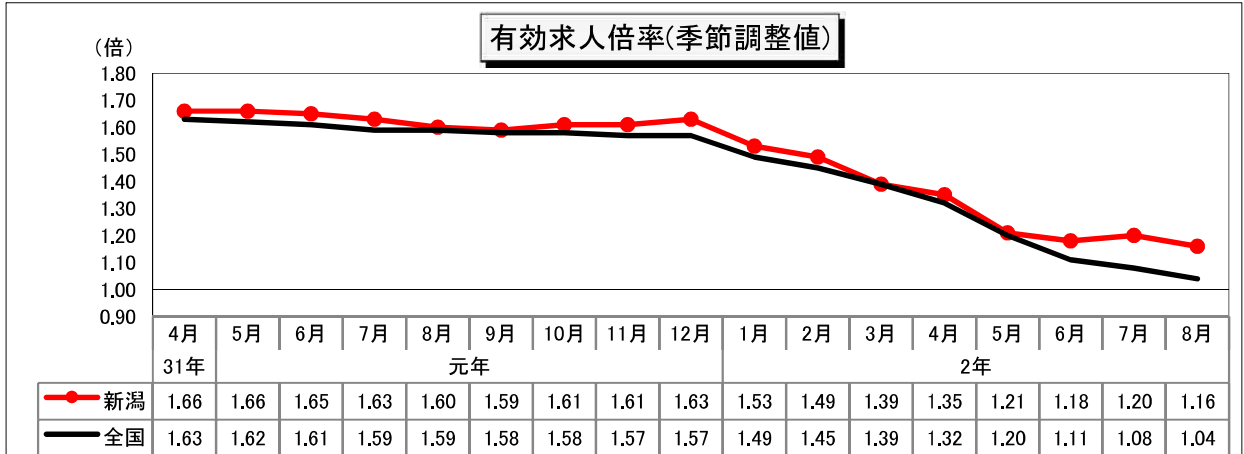


【新潟県】

3. 雇用情勢

新型コロナウイルス感染症の影響により、
弱い動きとなっている

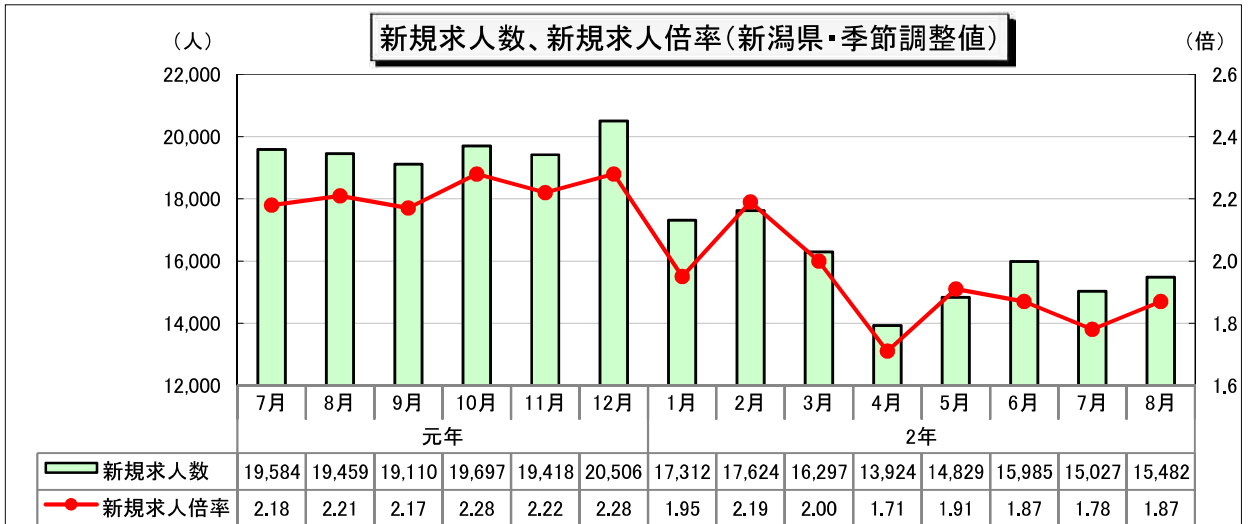
【グラフ7】



(注)パートを含む。

【厚生労働省】

【グラフ8】



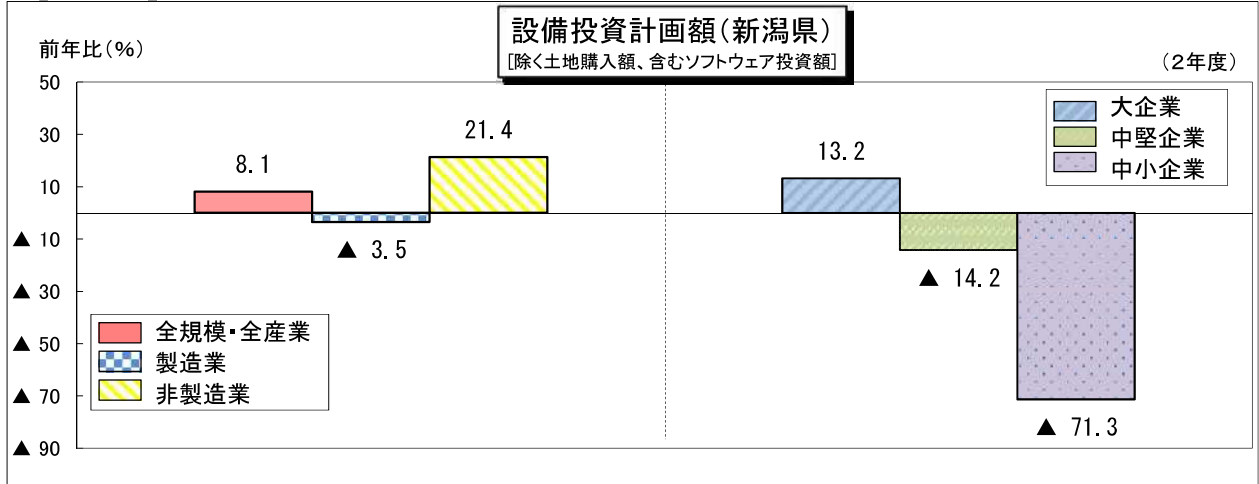
(注)パートを含む。

【厚生労働省】

4. 設備投資

2年度は増加見込みとなっている

【グラフ9】

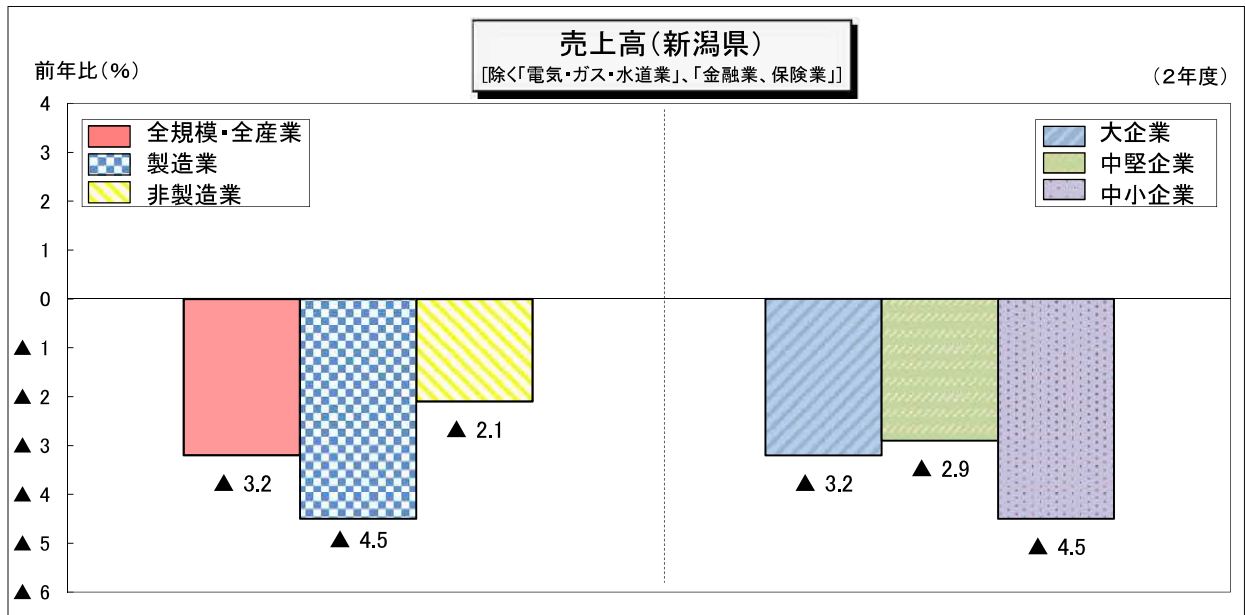


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

5. 企業収益

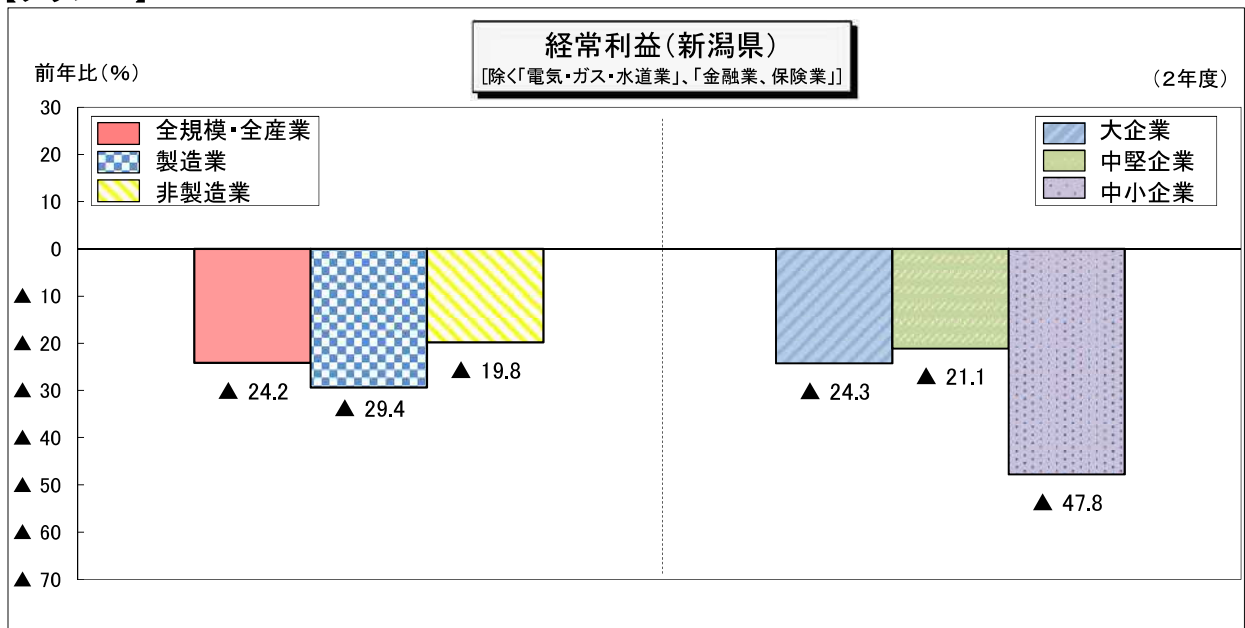
2年度は減益見込みとなっている

【グラフ10】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ11】

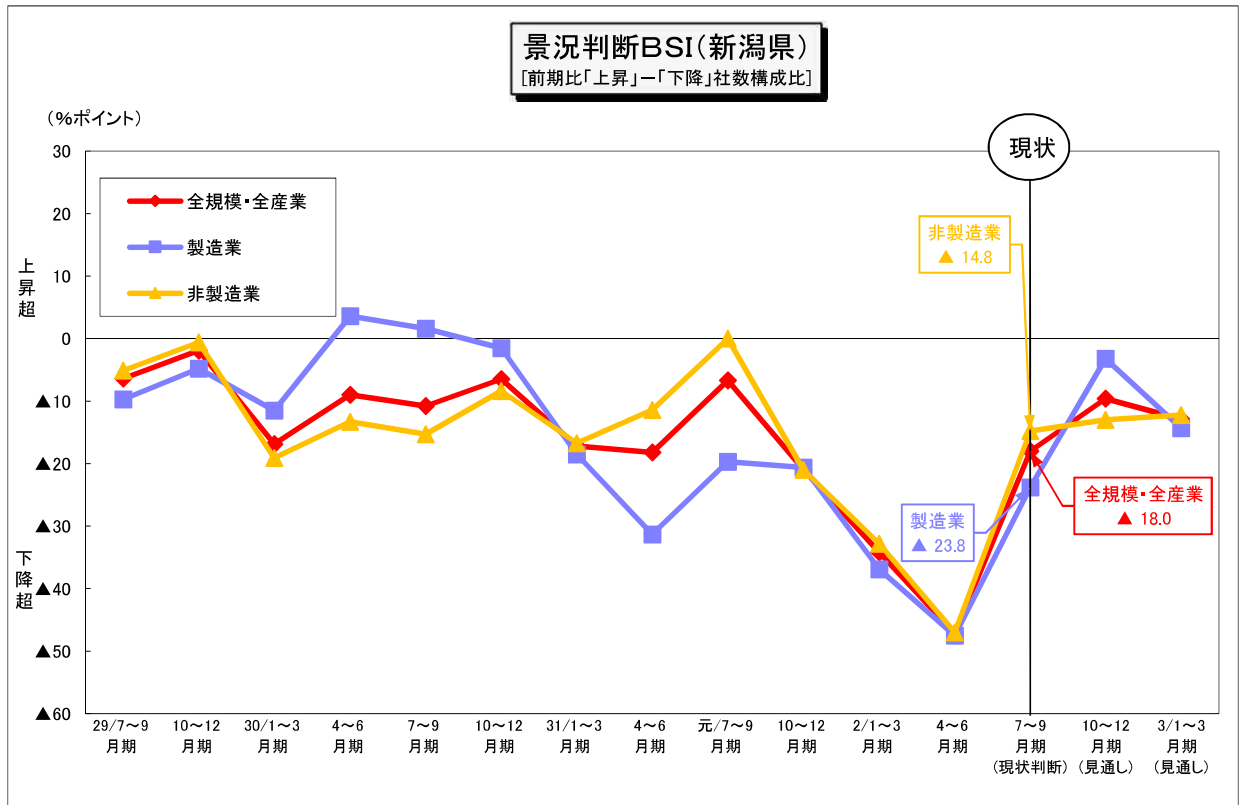


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

6. 企業の景況感

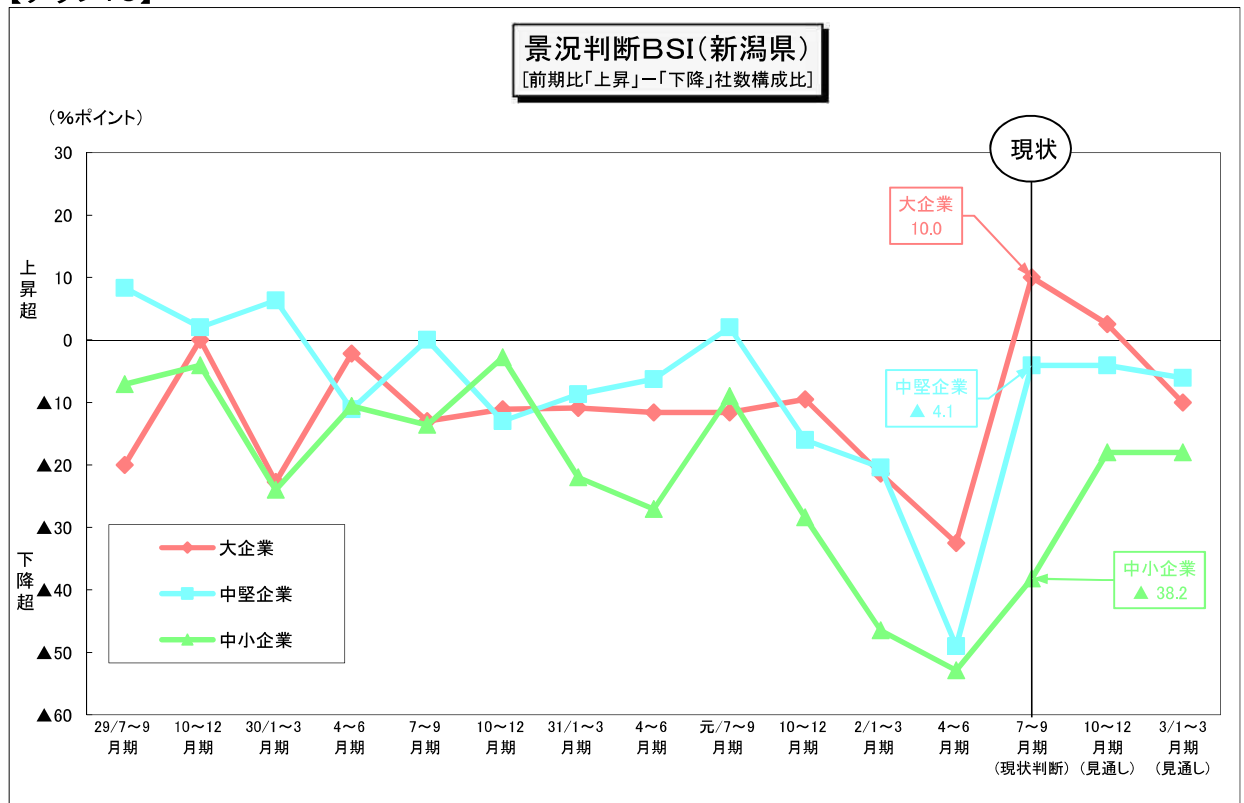
「下降」超幅が縮小している

【グラフ12】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ13】

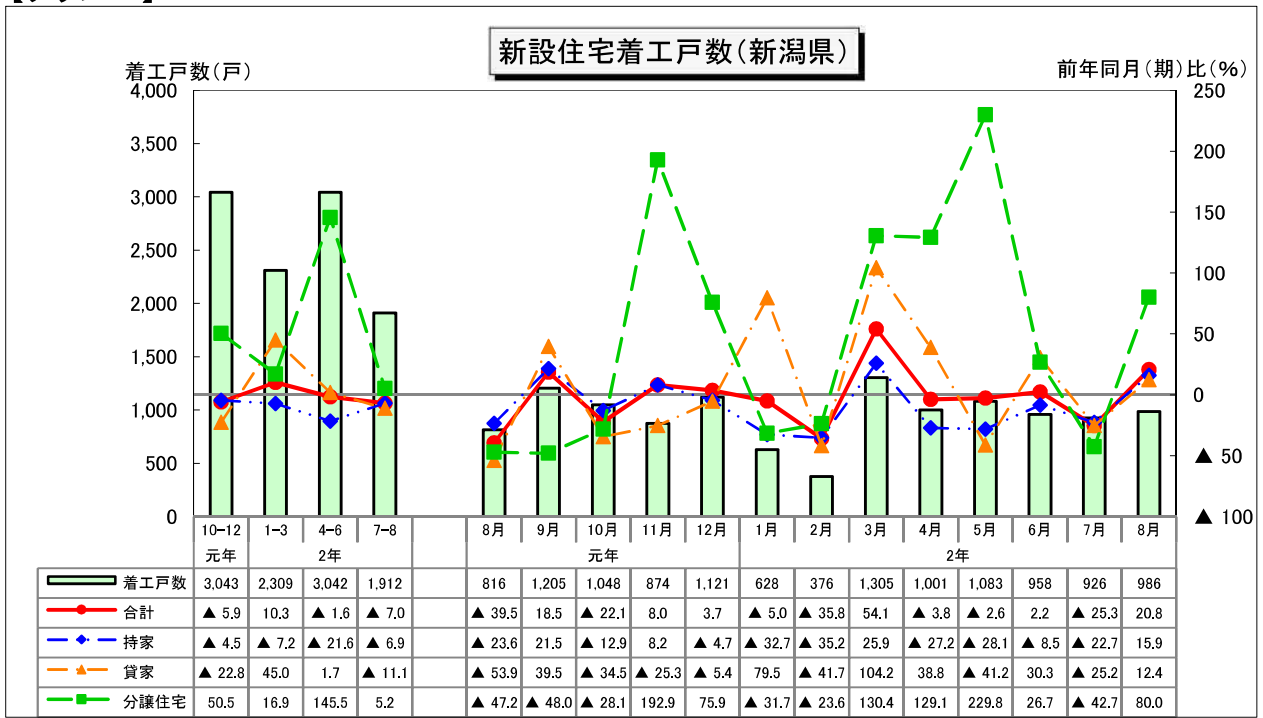


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

7. 住宅建設

前年を下回っている

【グラフ14】

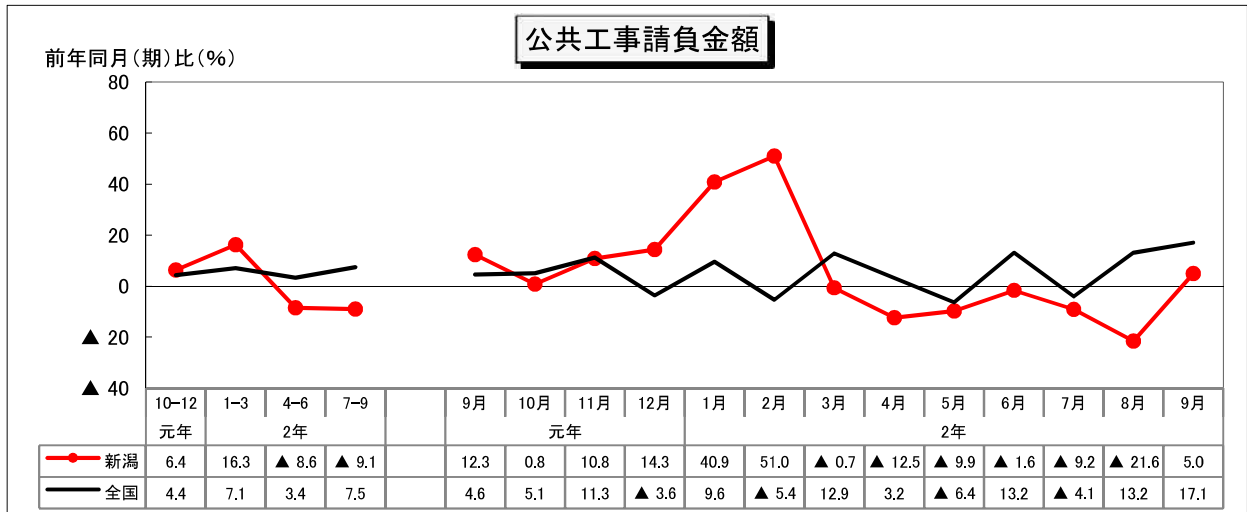


【国土交通省】

8. 公共事業

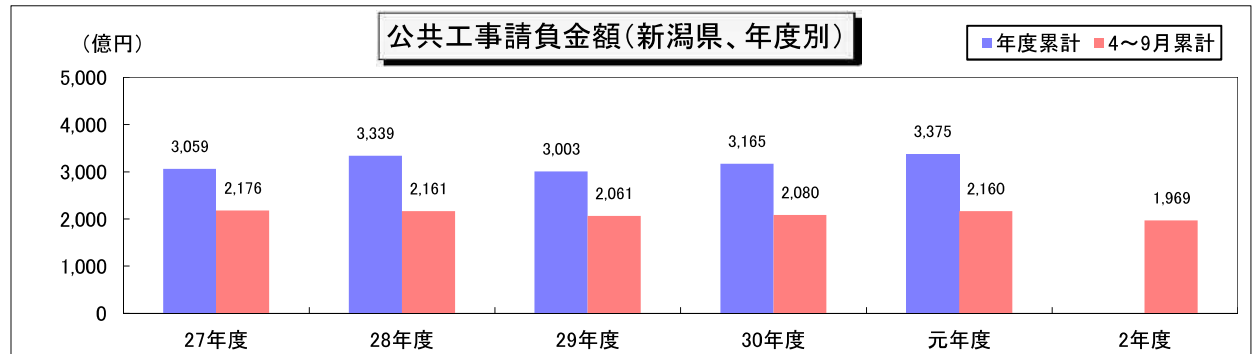
前年を下回っている

【グラフ15】



【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

【グラフ16】

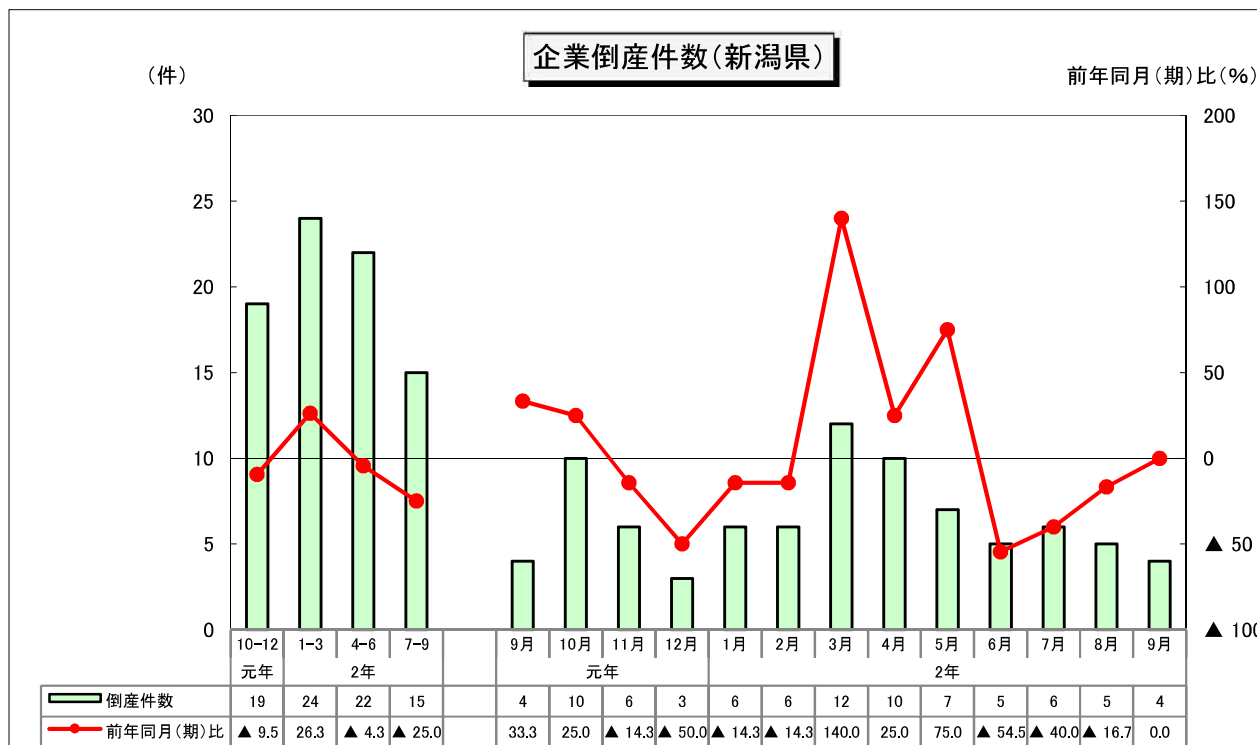


【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

9. 企業倒産

倒産件数は前年を下回っている

【グラフ17】



【東京商工リサーチ】